

帯広貨物駅におけるボイラー用燃料の流出について

当社帯広貨物駅より、ボイラー用燃料の流出が発生致しました。詳細は下記の通りです。

1. 判明日

2024年3月17日（日）

2. 発生場所

帯広貨物駅（帯広市西19条南1丁目3番地5号）

3. 流出物・流出量

A重油、最大90リットル程度（推定）

4. 原因

給油用配管の劣化により直径1mm程の穴が空き、A重油が漏洩したことが原因と考えられます。

5. 経緯

- 3月17日 用水路と帯広川の合流地点付近に油が浮いていると市民より消防へ通報
- 3月21日 帯広市の調査により油の流出箇所が北海道旅客鉄道株式会社帯広運転所及び当社帯広貨物駅敷地を通る水路から油が流出していることが判明
- 3月22日 北海道十勝総合振興局、帯広市都市環境部、北海道旅客鉄道株式会社、当社において、敷地内各排水経路の調査を実施すると共に排水路のマス部分から油を採取し成分を分析。同時に、吸着マットによる応急処置、以降、吸着マットの交換、経過観察を実施
- 3月28日 分析の結果、油の成分はA重油若しくは軽油の成分だと判定
分析結果を基に流出箇所の絞り込みを行い、流出箇所の特定に向けた調査を実施
- 4月2日 帯広貨物駅にて、給油用配管の油漏れを確認し、直ちに応急処置を実施し、漏れが止まったことを確認

6. 今後の対応

排水路の確認と清掃を行い、配管の取替を行うとともに施設の点検を徹底し、行政機関と情報共有を行いながら、再発防止に努めてまいります。